

- 北大東村役場支援のため、新たにTEC-FORCE現地支援班1名派遣。(現地隊員7名、7月29日から延べ27人)
- 北大東村に沖縄総合事務局南部国道事務所の排水ポンプ車が到着し、排水ポンプ車による排水作業を開始。
- 北大東村の防災連絡会議に参加し、今後の方針や排水状況の報告を実施。



排水ポンプ車陸揚げ



水深確認、排水作業開始 排水協力会社(オパス(株))



北大東村 防災連絡会議の様子(北大東村、国頭村、赤十字、沖総局出席)

【防災連絡会議における北大東村長からのコメント】

- ・被災から約1週間が経過し、自衛隊による排水作業及び沖縄総合事務局による技術的支援のおかげで、宅地・道路の浸水はほぼ解消しました。
- ・また、沖縄総合事務局南部国道事務所の排水ポンプ車が到着したことにより、課題となっている役場裏の溜池の排水が始まり、浄化槽が使用可能な水位まで排水できる目途がたちました。
- ・今後は、応援派遣いただいた、国頭村役場の職員の助言を踏まえると、罹災証明等の申請が課題となりますが、国頭村役場の派遣職員及び沖縄県と連携を密にとり、手続きを進めていく必要があると考えております。
- ・最後に、国・県・国頭村をはじめ多くの皆様のご支援に感謝しております。引き続き、被災者支援と復旧に努めてまいりたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。